



2023年1月8日 令和4年度 大野町校下二十歳のつどい 於：金沢港クルーズターミナル

新成人への
お祝いの言葉

公民館長 寺中 靖

本日ここに「二十歳のつどい」を行うにあたり、式辞を申し上げます。

ご来賓の皆様方には、大変寒い中、そして公私ともご多用の中、ご臨席を賜りまして誠にありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。

皆さんを今日まで愛情深く育ててこられたご両親をはじめ、ご家族の皆様にもお慶び申し上げます。学校においてご指導いただきました諸先生方や、温かく見守っていただきました地域の方々にも、改めて敬意と感謝の念を表したいと存じます。

本来でありましたら、ご家族や地域の皆様にも、本日の式典に大勢ご出席いただくとところで、新型コロナウイルスが、感染防止対策の観点から、人数を制限させていただきますましたので、どうぞご理解のほどよろしくお願いたします。

これから皆さんは、社会の中で一人前の「おと

な」、すなわち「成人」として扱われます。二十歳になり、「成人」になるとはどういうことであるのか。今日は、お一人おひとりが自分自身にそのことを問いかけてみてほしい。そして、これまで生きてこられた二十年を振り返りながら、これからは社会、地域、家族を守り育てる側になっていくのだということを心に刻み、今日を節目として「自分はどうか生きていくのか」問いかけてください。

うことがあげられます。Z世代は多様性を尊重し、自分とは異なる人物や考え方に對しても肯定的な態度をとります。また、インクルージョンとは「排除しない」ことを指します。社会には多様な性別や人種が存在しており、障害の有無やセクシャリティといった他者との違いがあることが当然であるという前提をZ世代は理解しているのです。これは、これからの日本の社会にとって大変重要な事です。

さて、昨年はサッカーのワールドカップで日本が大活躍したことは記憶に新しいところですが、日本代表の中心メンバーは二十歳前半の人が多かったようです。

皆さんは大人になって、社会に出てからもこの考えを持ち続け、他の世代をリードしていったほしいと思います。

彼らはZ世代として注目されています。Z世代とは一般的には一九九〇年代後半から二〇一〇年ころに生まれた世代を指し、二十代前半から十歳前後の年齢の人が該当します。今年、二十歳の皆さんはまさにZ世代です。Z世代の特徴の一つとして多様性やインクルージョンの意識が強いとい

また生まれ育った大野町に誇りをもって、これまで育てくれたご家族や、支えてくださった先生方、先輩への感謝の気持ちを忘れずにいてください。

最後に、皆さんは、健康とご多幸を祈念して式辞と致します。

これから沢山の経験を積んでさらに成長されることを願っております。

謝辞

成人者代表 野崎 柚季

本日は私たちのために、このような式典を開いていただきましたことを、心より御礼申し上げます。

私たちが高校二年生の二月に新型コロナウイルスが流行し、今までさまざまなことに制限されてきました。私自身、高校では野球をしていたのですが、春、夏と大会が中止になり、食事をとるときも黙食、外食は控えるなど、これまでの生活とはまるで変わった生活を送るようになりました。そのような状況から回復しつつあるものの制限される日々が続く中で、このような盛大な式典を私たちのために開いてくださり、今一度、式典を開くことに携わっ



大野町公民館 館長 寺中靖 式辞



て頂いた方々に心から感謝申し上げます。

そして、重ねて医療従事者の方々にも感謝申し上げます。また、昨年から、三年ぶりにお祭りが再開されるなど、コロナの制限から解放されつつあることも事実です。制限がなくなり、以前の生活のようになれることが楽しみでなりません。

未だ未だ未熟な私たちではありませんが、どうか今後とも末長くご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございます。



大野町町会連合会 会長 栗森長八氏 祝辞



二十歳代表 野崎柚季さん 謝辞



二十歳代表 木下雅希さん 記念品贈呈



文化祭を開催して

文化部長 川島 英昭

令和四年十月二十三日(日)に大野町公民館文化祭を開催いたしました。

今年も大野町小学校の体育館を使用し開催することができました。

昨年度より大野町小学校体育館での作品展示となりましたが、今年も多く作品が集まりました。出店いただいた皆様ありがとうございます。昨年度からコロナの影響で体育館での展示という形態をとっておりますが、一体感がありよとの意見もあります。今後作品が映えるよう展示にも工夫を凝らしていこうと考えておりますので、ご協力お願いいたします。

そして今年の文化祭は、三年ぶりに舞台発表を行うことができました。

大野町こども園児童のダンスから始まり、カラオケ教室の合唱、地域サロンの3B体操、そして女性会フラダンス発表と、文化祭お馴染みの舞台発表の復活に司会をしながら、感極まりました。コロナ禍のなか、開催に向けて悩んでいた時期でもありましたが、皆様の発表

への熱意が後押しとなってくれたおかげと感謝しております。この場をお借りし感謝申し上げます。

模擬店もテイクアウト限定ではありませんが復活することができました。女性会のお弁当販売、壮年会のドリンク販売、更生保護女性会の愛のかきやま販売。協力団体の皆様ありがとうございました。社会福祉協議会のフードドライブでも

多くの寄付品が集まったというところでうれしく感じております。来年度こそはコロナ前のように盛大に模擬店も開催できると願っています。

大野町公民館文化部では地域コミュニティ活性化事業として、「ミニ大野町検定(わが町再発見)」を開催させていただきました。たくさんのご参加ありがとうございました。これからも町民が集うこのような機会に大野町の魅力を伝えていけたらと思っております。

最後に、今年の文化祭は昨年の三倍の三〇〇名以上の参加がありました。

来場いただいたみなさまに感謝申し上げます。今後も町民の皆様楽しく感じてもらう文化祭にしていきたいと思っております。



大野町児童館 50周年写真展



町民作品展示



大野町こども園 きりん組



3B体操「ひまわり・あじさいサークル」



「ピリアロハ」女性会フラダンス教室



地域サロン・カラオケクラブ



ミニ大野検定



更生保護女性会 愛のかきやま販売



大野町小学校作品展示



視聴覚部『うちのべっと自慢』写真展

活動アラカルト

今年度は止むなく中止となった活動もありましたが、コロナ対策をしながら、少しずつ行事の再開ができました。ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。



グラウンドゴルフ大会 9月25日



SDGS
学級

しめ縄飾り作り 11月20日



スポーツサンデー 1月22日



SDGS
学級

縁起モノカのお吸い物づくり 2月12日



花いっぱい運動 11月26日



西部ブロックH・K・B大会 2月12日

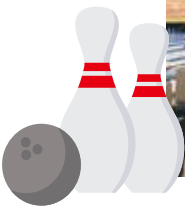


SDGS
学級

フードドライブ 2月26日



門松づくり 12月25日



町民ボウリング大会 3月11日



地域コミュニティ活性化支援事業「大野獅子舞を学ぼう」 2月26日



第60回 金沢市公民館大会
金沢市長感謝状 銭谷讓一
永年勤続表彰 (20年) 寺中 靖
永年勤続表彰 (10年) 川崎敏弘 小林史彦 直江保生



健全育成功労者表彰 銭谷讓一



社会教育功労者表彰 宮本由紀子

おめでとうございます

